

報道関係各位

2018年5月8日
株式会社ファナティック

Windows Server 2008 のサポート終了にともなう、 業務システムの更新計画に関する意識調査

最新バージョンへの移行準備が進められているようだが、
同時調査の Windows Server 2003 利用実態から、世代交代の難しさが浮き彫りに

企業・大学・研究機関向けにオーダーメイドのサーバー、ストレージ、産業用コンピューターの製造を展開する株式会社ファナティック（本社：東京都千代田区、代表取締役 内 義弘）は、自社のメールニュース会員企業対象に、2020年1月14日にサポートが終了する Windows Server 2008 で稼働する業務システムの更新計画に関するアンケートを実施。あわせて 2015 年にサポートが終了している Windows Server 2003 の利用実態についても調査を行いました。

<調査結果のポイント>

●業務システムに「Windows Server 2008 を利用している」は 125 社中 85 社、約 7 割の企業で使われている。[グラフ 1]

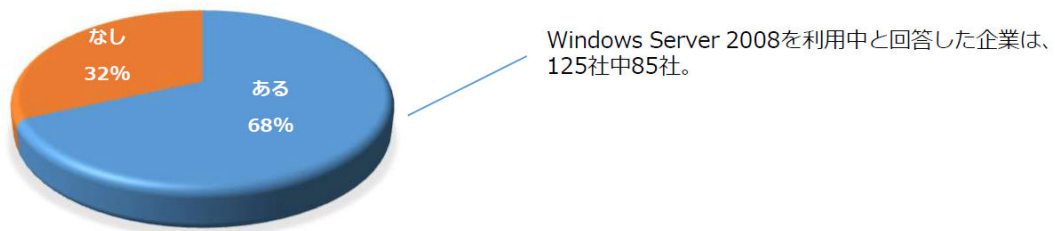
●サポート期限終了後の方針では、4 割にあたる 50 社の企業が「最新 OS へバージョンアップする」ことを計画している。「現行サーバーをそのまま使い続ける」と回答した企業も 38 社（約 3 割）と多いが [グラフ 2]、使い続ける Windows Server 2008 のサーバー台数はなるべく少なくしたい意向である。[グラフ 3]

●だが同時調査の Windows Server 2003 など旧バージョン OS のサーバーが 55 社（約 4 割）で稼働しており、さらにその台数が 3～5 台という回答が多いことを踏まえると、最新 OS へのバージョンアップや世代交代が見込みどおりに進まず、多くの 2008 サーバーが残存することも考えられる。[グラフ 4]

■調査概要

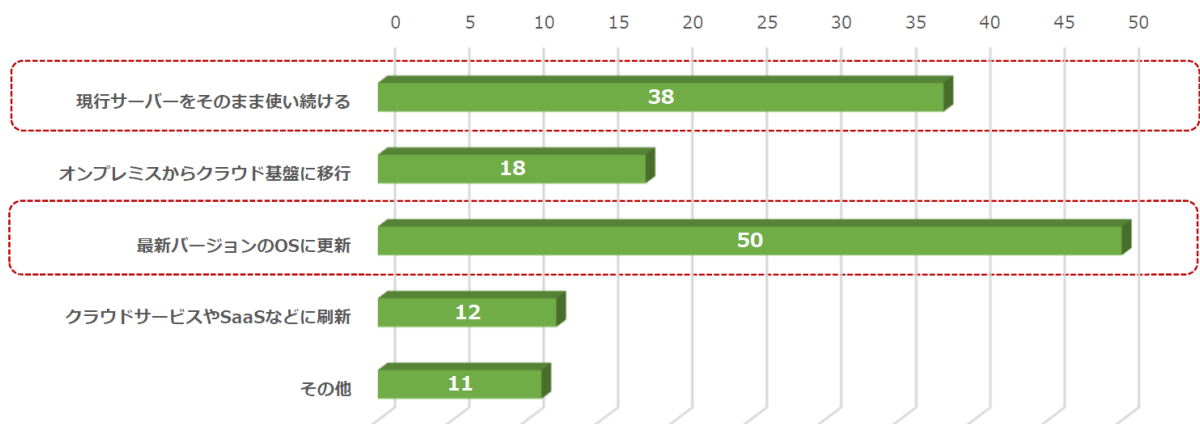
- ・調査期間：2018年2月14日～2月28日
- ・調査方法：ファナティックメールニュース会員企業へのオンラインアンケート
- ・総回答数：125社

[グラフ 1]



[グラフ 2]

【Q】 Windows Server 2008 を利用しているサーバーについて、サポート期限終了後の対応を教えてください。（複数回答可）※サーバー各々に対する対応として



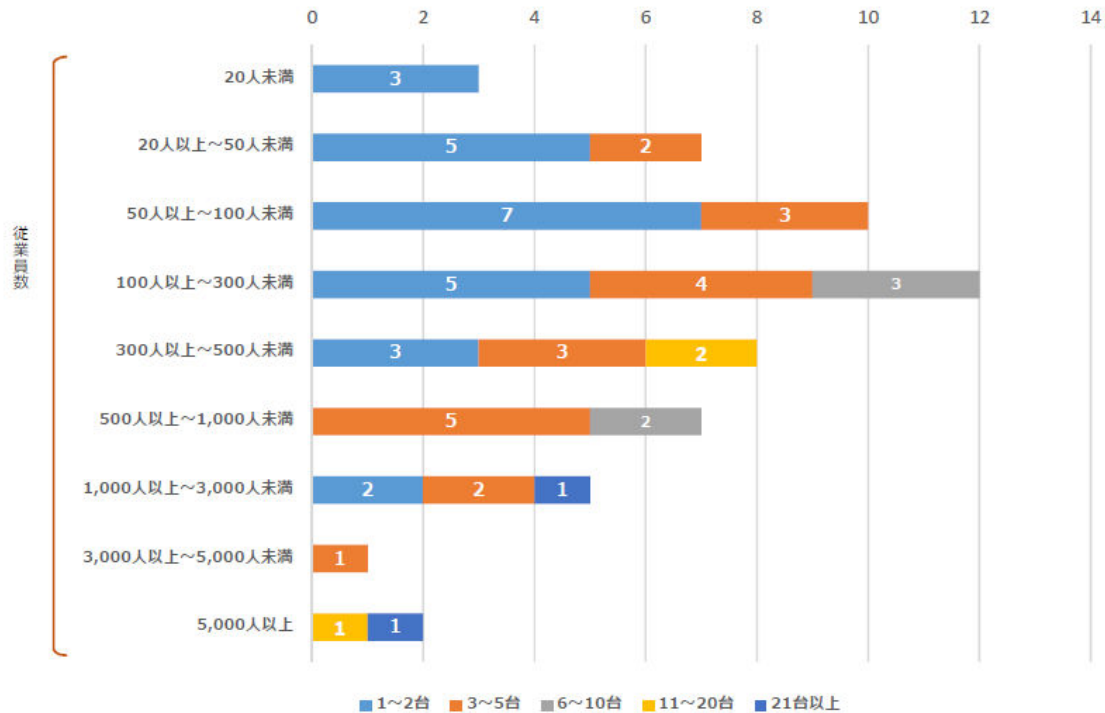
[グラフ 3]

【Q】「現行サーバーを使い続ける」とお答えの方にお聞きします。使い続けるサーバーの台数は何台ですか。



[グラフ 4]

【Q】 業務システムに旧バージョンの Windows サーバー OS を利用しているオンプレミスサーバーは何台稼働していますか。



なお、本アンケートの完全版は、株式会社ファナティックのホームページにて入手いただけます。

https://www.fanatic.co.jp/p2p/win2008_report/

【ファナティックについて】

ファナティックは、企業・大学・研究機関向けにオーダーメイドのサーバー、ストレージ、産業用コンピューターを国内の自社工場で製造しており、大手メーカーでは対応が難しい、少ロット対応や長期供給、Windows Server 2003 などの旧 OS が動作するハードウェアの製造などを特長としています。

【ファナティック ハード入替サービスについて】

全面刷新の必要のない業務システムの OS を含めたシステム全体を、何も変えずに新しいファナティック製ハードウェアに入れ替えて、システムを継続利用 (延命) することを独自技術によって可能とした移行サービスです。これまで 300 台、150 社超にご利用いただいています。

※記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。

<製品・サービスに関するお問い合わせ先>

株式会社ファナティック 広報担当：枝並

〒102-0076 東京都千代田区五番町 1-11 五番町 TM ビル 3F

TEL：03-5212-1466 FAX：03-5212-1467 E-mail：mkt_p@fanatic.co.jp

URL：<https://www.fanatic.co.jp/p2p/>